

市立
小諸高原美術館・
白鳥映雪館



白鳥映雪生誕 110周年 記念講演
「逆境を乗り越えた画業人生」

日本芸術院会員で小諸市滝原出身の日本画家・白鳥映雪。生誕 110 周年を記念して講演会を開催します。

幾多の苦境を乗り越え、日本を代表する巨匠となった映雪画伯の画業人生の紹介ほか、苦境の中で変化する画伯の作品について解説し、映雪作品の魅力に迫ります。

▶日時 5/14(土)、6/18(土) 13:30~

※ 2 回開催で内容は同じ。

▶会場 小諸高原美術館・白鳥映雪館
白鳥映雪特別展示室

▶参加費 通常の観覧料(下記)

▶講師 舟田 均(白鳥映雪研究者) 舟田 均氏
白鳥 純司(小諸高原美術館・白鳥映雪館学芸員)



舟田 均氏



白鳥映雪生誕 110周年記念企画展

「映雪物語 画業とその生涯」

▶会期 ~ 7/15(金) 9:00 ~ 17:00

▶会場 小諸高原美術館・白鳥映雪館
第1・第2展示室、白鳥映雪特別展示室

▶入館料 一般 500 円、小中学生 250 円

▶休館日 5/2(月)、9(月)、16(月)、23(月)、30(月)
(5月)

☎ 小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記



ハルジオン

庭にはハルジオンが多く、5月中旬頃からあちこちで花を咲かせる。ハルジオンは虫をよく呼ぶ花だ。チョウは花の蜜を吸うために、多くの種がやってくる。ハナムグリなどの甲虫やヤブキリの幼虫が花や花粉を食べる。様々な昆虫が蜜や花粉を求めてやってくる。

ハルジオンは元々は北米原産の植物で、100 年ほど前に観賞用として持ち込まれたものが、増えた植物だ。花は基本白だが、ピンクが強い個体もある。この仲間はエリゲロンという属の植物で、観賞用に売られている種類もある。

6月中旬になると、ハルジオンとよく似たヒメジョオンが目立つようになる。ハルジオンとヒメジョオンは、花がよく似ていて混同してしまうことがある。ヒメジョオンは花びらの幅が細く、花は小さいが数が多い。ハルジオンより背も高く、花は貧相で、繁殖力はもっと強い困りものの植物だから、見つけしだい抜いている。蕾がハルジオンは頭をたれるのに対し、ヒメジョオンはまっすぐだ。

写真は、ハルジオンで蜜を吸うウスバシロチョウ。5月中旬から6月初めに多いチョウだ。



高齢者の宅配 昼食 夕食
お食事 **宅配** 530円(税込)
週1回おかず1食からのご注文も
※おかずのみは1食分430円(税込)

フードサービスことぶきが
お届けします! **配達無料** で **ご自宅** まで
お届けします!

【配達エリア】小諸市内・御代田町・軽井沢町・佐久市の一部エリアOK!
※上記以外にお住まいの方もお気軽にご相談ください。

●ご注文・お問い合わせはお気軽にどうぞ!
フードサービスことぶき TEL.0267-25-8009
〒384-0808 小諸市御影新田/上2090-1 **フードサービスことぶき** 検索 【受付時間】9時~17時(土・日・祝除く)

運用代行サービスいたします! twitter facebook @heyen @hale Google Ymix

これから始めるWEB広告

こんなお悩みございませんか?

- WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...
- 自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...
- そもそも良くわからないし、忙しくてやってられない...

様々な種類の SNS・WEB 広告を 一括サポート します!

A/C 地域情報 & 広告 株式会社 アイク 小諸市御幸町2-12-1 Tel.0267-23-4474 www.aic-ad.co.jp